



俳句

(2025)



目次

歳時記俳句	モーロク俳句	たべもの俳句
1	5	10
＼	＼	＼

3月 は冬の寒さがやわらぎ、ようやく少しずつ春の足音が聞こえ始める時期です。しかし、俳句における3月は春半ばを意味する仲春と呼ばれます。そんな3月の季語には、花や木の芽など春を感じさせる言葉が多く揃っています。

(宇佐美保幸)メール・yasuyuki.usami@gmail.com

毎日の俳句は次のブログに
巢鴨とげぬき徒然俳句
<https://blog-haiku.777usami.com>

三月は朝も日暮れも好きになる
三月の三日は三日月月の夜

ようやくに我が庭に來し初蝶が
雛祭娘二人も高齢者

終活に遺言書いて桃の花
桃咲いて柩の中に終着す

アレ食えば御堂筋に春の雪
慟哭は昔々の春の雪

春の雪昔慟哭今は無く
牛乳瓶愛し消えゆく春の雪

春の雪何を語れば溶け行くか

遠く見る秩父連山の雪

なんとなく竹輪を煮込む春の雪

いっぱいの嘘が詰まったぼたん雪



しがらみの地藏通りに春の雨
国会はノ一天気なり春の雲

齒磨きのブラシ失う春の朝
ままならぬ足をなだめて春の道

春の蝶世間の汚れまだ知らず
少子化に産めよ増やせよ春の月

通信の速度早まり春銀河
春光や波かがやかし沙美の浜

池袋中華街にも春愁
リベラルは戦後ひきづり春の泥
春燈や自衛隊あり国土あり

帰る鳥ロシア国境躊躇する
鳥帰る地藏通りのお年寄り



子だくさん白き五弁花ゆきやなぎ

仏住む一花一花の落椿

魔女達は永遠なのか落椿

落椿この世に未練色あせず

あんパンとぼた餅迷う春分に

「敗者たち」「江戸⇄東京」論桜咲く

東京に隠れた地層桜咲く

桜咲く染井霊園夜目遠目

桜咲くいずれ人間みんな死ぬ

葉牡丹もダンスを始め春陽気

雨の日のプライムビデオ春休

ぼけかたもいろいろありてぼけのはな

うらやましボケもいろいろ木瓜の花

野蒜摘む青きところを一息に



「北野をどり」花びらが舞う手の動き

花菰が私も花とけなげかな
「煩惱」のとりこになりて君子蘭

上野見る西郷像は霾ぐもり
春雷や地藏通りに人消える
感情がおぼろおぼろにおぼろかな





モーロク俳句

モーロクしされど命をものの芽出づ
モーロクしものの芽もあり背伸びする

モーロクし流水に乗りあの世まで

雛あられこぼし叱られモーロクす
雛あられモーロクすればカン口飴

牡丹雪年金暮らしモーロクす
飽きもせずモーロク人生ぼたん雪

モーロクしコンチクショウと春の雪

春の雪うつらうつらとモーロクす

春の雪モーロクすれば油断して

遺伝子が狂ってモーロク春の雪

春の雪ひとひらごとにモーロクす



水温むされどモーロク一段と
白木蓮明日を信じてモーロクす

今年また椿は咲けどモーロクす
モーロクし死ぬために生き雪間草

公園でランチモーロク春の雲
たんぽぽやモーロク進みぽぽへ
たんぽぽを数えモーロクなにもない

虚空かなミモザの花にモーロクす
辛夷散る白の狼藉モーロクす

モーロクし人の世後ろ春の月
モーロクし窓の向こうの春の月
モーロクしマンボウ思い春の月



ゆきやなぎ何が始まるモーロクす
雪柳モーロクすれば散り急ぐ

春だから春だからこそモーロクす
モーロクし入ってみたし巢箱かな

朧にて生死忘れてモーロクす
囀りやモーロクすれば妄想が
囀りの中にモーロク生きるだけ

モーロクしされど初花ときめきて
生き残るモーロクすれど桜咲く
モーロクし笑い嘆きに桜咲く
モーロクし命一つと桜咲く
桜咲き置きどころなくモーロクし
自販機の前でモーロク桜咲く
モーロクし泣く暇あらず桜咲く
モーロクし居場所眠たく桜咲く



モーロクし日々の命ぞ鳥帰る
鳥帰るモーロクすれば涙あり

モーロクしさらに軟弱春の風
モーロクしされどちいかわ春の風

春泥やモーロクすれどシューマンを

椿落つ明々白々モーロクす
椿落つ一直線にモーロクす

あきらかに椿が落ちてモーロクす

モーロクし厭離孤独に落椿

死は一度モーロク進み椿落つ

モーロクし椿落ちけり忽然と

モーロクしときめきもなく桜餅

モーロクしときめき忘れ桜餅

桜餅かりそめならずモーロクす



花冷えに吾はモロク怖れたり
モロクし待つこと苦痛花曇り

花明りモロクすれば黄泉の道
モロクの我をいたぶる春嵐

モロクし死んで当然春夕焼け
春夕焼モロク男干物焼く
モロクし明日へと望み春夕焼

黄砂降るすべての窓にモロクす
モロクし春の寒さと寂しさが
モロクし独活ほろ苦し人生や
朧月モロクすれど月見蕎麦
うららなり眠るも死ぬもモロクす



たべもの俳句

春春とあさり菜の花おみそ汁
あさり蒸し野菜歯ごたえ残しつつ

はまぐりのアクアパッツアで華やかに
はまぐりで少し贅沢ラーメンを

啓蟄や広島焼きでお昼かな
緑茶添えきなこトースト春の朝

春解禁ぼたん海老寿司噴火湾

朝食にニンニク香るトーストを
にんにくの香りきかせてバケツトを
ニンニクをこすりつけ焼くトーストを



ニラ刻むパンチの効いたニラそばを
生にらをガツンと中華ニラそばに

春キヤベツたつぷりだしでサツと煮る
春キヤベツ丸ごと煮込み食卓へ
春キヤベツ豚平焼きにふんわりと

菜の花のアーリオオーリオ苦みよし
菜の花ときくらげあわせ中華あえ
菜の花とまぐろのちらし祝い膳

蒸し上げてさわらのうまみねぎソース
カップ酒じゃこ天つまみ春の海

桜鯛バター蒸しして木の芽添え
甘辛くメバルの煮付け落とし蓋

生わかめタコと合わせて酢の物に



春分にケチャップライスのお昼かな
お彼岸も無印良品レトルトで

パラパラ系玉子チャーハン桜咲く
せりと豚甘辛炒め飯すすむ

桜咲き卵サンドで贅沢に
クレソンにカリカリベークンサラダかな
クレソンをサンドウィッチに目がうろこ
豚肉にセリとクレソンせいろ蒸し

ニラ香る豆鼓のコクで麻婆かな
白粥に温泉卵春愁

スイッチポンカオマンガイで春の月
春うらら昭和レトロのナポリタン
春うらら電子レンジでナポリタン
しょうが酢でもずくとかにかま和え物に



